



お疲れ様。と恥ずかしそうにしながらも今回取材に応じたくださったのは、猪鹿倉自治会の猪鹿倉洋昭さん（37歳）小学校〜高校まで錦江町で過ごし、県立農業大学茶業学部に進学され、農業技術について幅広く勉強されました。

元で活かす良い機会だと思ひ家の茶業を継がれました。現在は2代目として、茶業の他にも川南営農組合員として稲作や農作物も栽培されています。

【茶業者になろうと思ったきっかけは？】

「幼い頃から茶業をする両親の姿を見て育ち、小学校の頃から手伝いをしていたので自然に茶業に興味を持ち自分もやってみたいと思うようになりました。」



錦江に生きる

◎このコーナーでは、町内で頑張っている方を中心に紹介していきます。
第85回目は、猪鹿倉自治会の猪鹿倉 洋昭さんです。

◎85人目

【猪鹿倉自治会】猪鹿倉 洋昭さん



また、茶業に限らず農業は、自分次第で休暇を取れるのも魅力の一つです。

最近では職場も家庭でも急須でお茶を飲むという人が少なくなくなり、お茶離れで大変厳しい状況です。一人でも多くの方にお茶を飲んで頂く為に自分達が色々な機会でもPRをしていきたいと思っています。健康にも大変よいので皆さんも飲んでください。」

【ターニングポイントとは？】

「3年間茶業会社に就職した事です。大学卒業前、地元に戻るか、就職するか迷っていた時、大学の先輩の誘いで茶業会社に就職しました。最初は勉強が苦手だった為、技術を学ぶ事が大変でしたが茶業をしたいという熱い気持ちが自身を奮い立たせ頑張る事ができました。茶業の技術はもちろん学べますが、会社組織の為、社会勉強にもなりました。また、県内外から実家が農家という方が多かったので様々な情報交換もできて、沢山の仲間ができました。3年間という短い期間ではありますが、私にとって、財産になりました。」

【今後やってみたい事は？】

「現在約4ヘクタールの畑に、やぶきた、さやみどりなどの種類のお茶を植えています。古くからついているので改植を予定していません。また、農作物ばかりではなく、畜産にも興味があるので今

後勉強をしていきたいと考えています。

他にも、川南営農組合員として先日、鹿児島純心女子短期大学の純心祭に参加させて頂き猪鹿倉地区の田んぼで取れた餅米で作った「でん福餅」の販売をしました。学生や一般の方から好評だったので、今後も地元の食材を使った物で県内外に錦江町をPRしていけるような取り組みをしたいと思っています。

最後に、現在彼女を募集しています。好みは料理ができる方がいいです。☎番号は……。」ですとお茶目な一面を見せてくださいました。

毎日ご多忙な猪鹿倉さん。地域の方からも好かれているとても優しい方でした。

町営住宅 空き家状況

（11月1日現在）

大根占地区

特公賃 芝山団地	1戸
町営 今町団地	1戸
公営 港団地	2戸
町営 塩浜団地	1戸
町営 宿利原定住促進住宅	1戸

田代地区

町営 荒田原住宅	1戸
公営 溝下住宅	1戸

お問い合わせ及び入居希望の方は、建設課または地域振興課へご連絡ください。

休日の在宅当番医

月 日	病 院 名	電話番号
11月 3日	肝属医師会立病院	22-3111
9日	長浜医院	22-0137
16日	じょうさいクリニック	24-2977
23日	肝属医師会立病院	22-3111
24日	肝属医師会立病院	22-3111
30日	濱畑クリニック	25-2575

※諸事情により変更となる場合がございますので、ご利用の前にお問い合わせください。

人口の動き



平成26年11月1日現在

		前月号比
人 口	8,463人	(△27)
男	3,956人	(△ 6)
女	4,507人	(△21)
世帯数	4,093戸	(△ 4)

△は減少

住民基本台帳法改正に伴い、外国人住民も含まれます。



EDITORS

●鹿児島純心女子短期大学と共同開発した、「でん福餅」私も食べましたが、本当に美味しいです。(^^) 今年の夏に販売した「ソラメロパン」のようにコンビニでの販売が決まれば、「でん福餅」生活をしたしたいと思います。★

